



300W : C11A
500W : C12A
1000W : C13A/C13B
1500W : C14A/C14B
2000W : C15A/C15B
3000W : C16A/C16B

このたびは DC/AC インバータをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。  
不適切な操作は、故障やケガの原因になります。  
本製品を使用される前に、  
この取扱説明書をよくお読みください。  
また、読んだ後も大切に保管して下さい。

## 安全上のご注意

### 【警告】

- 本製品の取付には専門的な知識が必要です。使用される際は十分にご注意ください。
- 製品本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品の AC 出力コンセントに電源プラグ以外のものを差し込むと感電や故障の原因になりますので、絶対におやめください。
- 本製品または接続している機器に異常や不具合が発生した場合はただちに使用を中止してください。
- 接続する機器に表示された注意事項を守って使用してください。
- 本製品は医療機器に類するものや社会的・公共的に重要な機器、事業用機器には使用できません。
- 本製品は DC12V もしくは DC24V 専用です。製品がどちらの電圧専用かをよくご確認いただき、その他の電圧で使用しないでください。
- 本製品を長時間使用して本体温度が上昇すると冷却ファンが作動しますが、冷却の為に 15 分程度使用を中止してください。
- 冷却ファン及び通風孔を塞いだり異物を入れたりしないでください。製品の放熱を妨げ故障の原因になります。
- 本製品の上に重量物を乗せたり、落下しやすい場所に置いて使用しないでください。  
本製品の破損、落下などによるケガ・感電・発熱・火災の原因となることがあります。
- 濡れた手で接続機器の電源プラグを抜き差ししないでください。感電する恐れがあります。
- 万一不具合が発生した場合は購入された店舗へご相談ください。お客様ご自身での修理・調整はおやめください。
- 子ども・乳幼児には手を触れさせないようにご注意ください。ケガや感電など思わぬ事故の原因になります。
- 湿度が極端に高い場所、雨、雪などのかかる場所では使用しないでください。漏電・感電や故障の原因になります。  
また、故障の原因となる為、その他悪環境では使用しないでください。
- 走行中に使用すると大変危険ですのでおやめください。必ず車を安全な場所に停車させてから接続および操作してください。

### 【注意】

- 可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因になることがあります。
- コードを無理に曲げたり、コードの上に物を乗せたりしないでください。感電・発熱・火災の原因になることがあります。
- 直射日光下や発熱体の付近など、高温になる場所では使用しないでください。
- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。故障や事故の原因になることがあります。
- 接続機器の電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず電源プラグをもって抜いてください。  
コードを引っ張って電源プラグを抜くと芯線が断線するなど、火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品の指定ヒューズ以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用されると、異常過熱や発火の原因となります。
- 本製品はアースが必要な電気機器を接続して使用することはできません。

## 安全機能

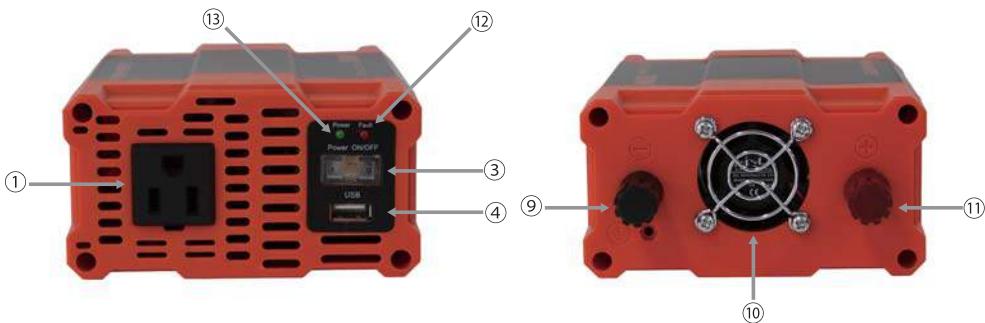
- 回路保護
- 入力低電圧警報音
- 低電圧遮断
- 過温度遮断
- 過負荷遮断
- 短絡遮断
- 入力過電圧保護
- 入力逆接続保護機能

## 製品仕様

出力電圧	AC100V
入力電圧	DC12V(10V ~ 15V) / DC24V(20V ~ 30V)
出力周波数	60Hz/50Hz (切り替え可能)
出力波形	疑似正弦波 (修正波)
動作温度	-20°C ~ 65°C
低電圧保護	9.7V ~ 10.3V / 19.4V ~ 20.6V
低電圧による遮断	9V ~ 10V / 18V ~ 20V
過電圧による遮断	15V / 30V
付属品	専用電源ケーブル(赤・黒)、取扱説明書

## 各部の名称

### ●C11A/C12A



- ①AC 電源ソケット
- ②固定用ブラケット
- ③ON/OFF ボタン
- ④USB ソケット
- ⑤デジタルディスプレイ
- ⑥出力 (W)
- ⑦出力 (KW)
- ⑧入力 (V)
- ⑨陽極 (プラス) 接続口
- ⑩冷却ファン
- ⑪陰極 (マイナス) 接続口
- ⑫障害ランプ
- ⑬電源ランプ

### ●C13A/C13B/C14A/C14B

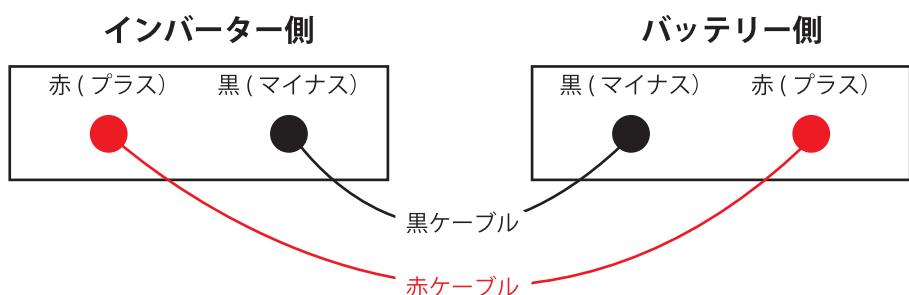


### ●C15A/C15B/C16A/C16B



## 使用方法

1. 水気が無く安定した場所にインバーターを設置します。
2. 周囲に可燃性の物がないか確認してください。
3. 極性に注意して、インバーターとバッテリーを電源入力用ケーブルで接続します。
4. 接続に誤りがないことを確認したら、インバーターの電源スイッチを ON にします。(※エンジン始動は電源 ON の前に行ってください。)
5. 緑の作動ランプが点灯していることを確認したら、使用したい電気機器を接続します。
6. 使用したい電気機器の電源スイッチを ON にします。
7. 警告音が鳴った場合は直ちに使用を中止してください。
8. 使用後は電源スイッチを OFF にしてください。



## LED ディスプレイの表示について

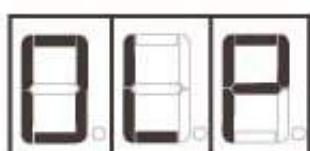
定格電圧の 15%以上で表示されます。

※LED ディスプレイが搭載されているのは 1000W/1500W/2000W/3000W の製品となります。



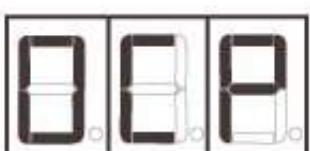
**過電圧**

使用機器の消費電力が大きすぎる。



**過負荷**

他のバッテリーを使ってください。



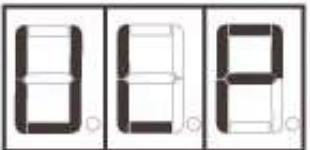
**過温度**

インバーターの電源を落とし、通気性のよい所に置いてください。



**ショート**

他の装置を使ってください。



**電圧低下**

バッテリー再充電又は交換してください。  
複数のバッテリーを使うなどして  
電圧を上げてください。

## 接続時・設置時の注意

- DC12V 専用インバーターは、DC24V 車の片側のバッテリーでは使用できません。  
バッテリーの電圧・容量の偏りによって、本製品またはバッテリーに不具合が発生する可能性があります。
- 電源入力コードを設置する際は、挟み込ませたり、引っ張ったり、キズつけたりしないでください。
- 製品の仕様上本体が熱くなりますので、設置の際は通気性の良い場所に設置してください。  
本体から 5cm 以内に物を置かないようにしてください。
- 水気が多い（雨や雪がかかる場所）場所では使用しないでください。
- 本体近くに可燃性の物が無い事を確認してください。
- 埃が多い場所では使用を控えてください。
- (+) 端子と (-) 端子を接続と故障しますのでご注意ください。※+(プラス) 同士、-(マイナス) 同士で接続してください。

## 使用上の注意

- 運送中の振動や衝撃などにより、製品が破損していたり、取り付け部品が外れている場合があります。ご使用前に点検を行ってください。
- エンジンを停止した状態で本製品を使用しないでください。バッテリー上がりの原因になります。
- エンジンを始動する時は、本製品の電源が<OFF>になっていることを確認してください。  
<ON>の状態でエンジンを始動すると故障の原因になることがあります。
- 本製品を使用中に携帯電話や音響・映像機器にノイズが入ることがあります。予めご了承ください。
- 接続した機器の消費電力の合計が本製品の定格電力を超えた場合、保護回路が作動し出力を停止します。  
接続する機器の消費電力の合計を確認してください。
- 本製品はコンバータに接続して使用できません。
- 本製品を使用しない場合は、電源を<OFF>の状態にしてください。バッテリー上がりの原因になります。
- 本製品は防水仕様ではありません。濡れない場所（車内など）でご使用ください。
- 本製品使用による接続機器の故障・データ類の破損や消失につきましては一切の補償を負いかねます。  
ご使用前に必ずデータ類のバックアップを取っておいてください。
- 接続する機器の仕様によっては本製品で充電や電源の供給が出来ない場合があります。
- 電源入力コードは延長しないでください。電圧低下により正常に作動しない場合があります。

## 保管上の注意

- 長期間使用しない時は、バッテリーから電源入力コードを外して保管してください。
- 直射日光や発熱体、高温多湿の場所に保管しないでください。
- 車のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないでください。

## その他の注意

- 接続した電気機器の消費電流に対して入力電流は約 10 倍必要です。  
以下の機器については消費電力が定格電力以下でも使用できません。
  - ・医療機器またはそれに類する機器
  - ・正確な周波数を必要とする機器（計測器など）
  - ・起動電力が大きな機器
  - ・インバーター方式及びラピッドスタート方式の蛍光灯
- 以下の機器については消費電力が定格電力以下でも使用できない場合があります。
  - ・テレビ  
スタンバイ機能についているテレビ（主電源を ON にした後リモコンなどで電源を ON にするタイプ）は起動時に約 5 倍の電力を必要とします。  
同じ消費電力のテレビでも、機種によってはテレビの電源が入らない場合があります。
  - ・電子レンジ / 電子ジャー / ポット / アイロン類  
定格銘板に表示している消費電力の約 3 ~ 5 倍の電力を必要とする場合があります。
  - ・蛍光灯  
放電管に表示されている消費電力と照明器具に表示されている消費電力は異なります。  
照明器具に表示されている消費電力を確認してください。
- ショートしてしまった場合は保証の対象外となりますのでご注意ください。  
ショートする前に警告音が鳴ります。ただちに使用を中断してください。

## トラブルシューティング

不具合が生じた際はまず下記の内容をご確認ください。下記の処置を行っても不具合が改善されない場合は購入された店舗へご相談ください。

現象	原因	処置
インバーターの電源が入らない	接続部が緩んでいる	取り付けボルトを締め付けて丸型端子をしっかりと固定してください。
	本体の電源スイッチがOFFの状態になっている	電源スイッチを押してONの状態にしてください。
接続した電気機器が使用できない	保護回路が作動している	保護回路が作動している原因を取り除いてください。
	電流が減少している	ケーブルを短くするか、太いケーブルを使用してください。
使用中に接続している電気機器の電源が突然切れてしまった	保護回路が作動している	保護回路が作動している原因を取り除いてください。
	接続している電気機器の消費電力が本製品の定格電力を大幅に超えている	定格出力を超えていると短時間しか使用できません。 連続して使用する場合は定格出力以下で使用してください。
使用中に警告音が鳴る	バッテリーの電力不足	バッテリーを充電してください。
	電圧の異常	使用を直ちに中断し、接続しているバッテリーを確認してください。 ケーブルを短くする、長いケーブルを使用する場合はバッテリーを充電するまたは電力負荷を軽減（使用する電気機器を減らす）など
	高温になっている	インバータを冷却するか、涼しい場所に置いてください。
バッテリーの電圧がすぐに低下する	消費電力が高い電気機器を接続している	バッテリーの容量が不足しています。 容量の大きなバッテリーを使用してください。
	バッテリーが損傷している	バッテリーを交換してください。
	バッテリーの充電不足	高性能な充電器もしくは十分に充電されたバッテリーを使用してください
	電流が減少している	ケーブルを短くするか、太いケーブルを使用してください。
	エンジンを始動せずに使用している	エンジンを始動してから使用してください。

※入荷時期により予告なく仕様が変更される場合があり、取扱説明書と一部内容が異なる場合があります。